

会長短信

会長 大久保 雅史

翔友の皆様にはいつも翔友会にご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年の新人合宿から始まり、航空部であってはならない事態が次々に起こり合宿中止などの事態に陥り、更に活動再開の福井合宿では宿舎の火災という不運にも遭い OBOG の皆様方に大変ご心配をおかけいたしました。種々の課題を解決すべく進めて行く中で関関同立戦に勝利し東海関西競技会においても準優勝を果たし全国大会に出場する事となりましたが、残念なことにあらたな問題が表面化、再度活動の自粛を行い二月の合宿を中止しなければならない状況となりました。今後の航空部がどの様になるか予断を許さない状況です。現役の支援にと皆様をお願いして種々行ってきたことが功を奏することなく航空部創部 80 年にして大きな危機に直面しています。

その様な状況の中で 2 月 21 日翔友会総会を行いました種々の報告、議論の中で創部 80 周年事業は実施が決まりました。現状の航空部の窮状を打開し正常に戻し発展させるためにも是非に行うとの事で決まりましたので皆様のご理解とご参加を何卒宜しくお願いを申し上げます。

現役航空部の活動、活躍があつての翔友会です。今の航空部を何としても OBOG の皆様のご支援で立ち直らせる事が出来ます様にご協力を重ねてお願い申し上げます。

航空部の現状打開と再興は自分達で考え行動し解決するべきではありますがそのための翔友会からの支援は今まで以上に必要と考えます。

航空部の置かれている窮状を何卒お察しいただき、自業自得のところもございますが寛大なるお

心でご援助を頂きます様どうぞよろしくお願いを申し上げます。

最後に成りましたが賛助金、翔友会費、ご寄付で大変お世話になってます翔友の皆様と関係者の方に改めて御礼を申し上げますとともに皆様方の益々のご健勝をお祈りいたしまして短信を終わらせて頂きます。

部長短信

部長 山口 博司

今年は暖冬とか、とは言え、今年に入った途端に何十年来の寒波が来て各地に被害と混乱をもたらし、今でも断水中の所があるということです。気象もそうですが、身の回りの色々な事象もこれまでにないような、予測不能な振る舞いをすることがあります。科学的な言い方をすればこのような振る舞いを非線形現象と言います。航空部も今、このような状態にあるように思います。昨年から今年にかけて、部員の幼稚化、無責任化を伴う事態が部内に置いても急に顕著化しています。現在の部の運営と発展に欠かせない道義的な規範をどこに求めるか、このところを部員、監督、コーチ、翔友会のOB・OGの皆様方も交えて考えねばな

りません。昨年より取り組みを開始した部の改革でもありますが、逆説的で自己反省的な言い方をすれば、我々の部員に対する教育の在り方でもあります。ここ数年は部員も増え、また戦績の上昇基調も見られるなか、真剣に取り組むべく問題であると思います。

今年は航空部の更なる飛躍のためにも、一層の厳しさで、部の改革を進めましょう。本年も翔友皆様のご健勝、ご多幸をお祈りするとともに、航空部に対し、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

